**文部科学省認定　京都芸術大学共同利用・共同研究拠点**
**2024年度　劇場実験型　公募研究事業　記入要項**

1. 申請書は、当拠点のウェブサイトからダウンロードしたものを使用してください。
2. 研究代表者が博士号取得者の場合、受領大学および取得年月日も併せて記してください（見込みの場合はその旨記してください）。
3. 「研究趣旨・目的」および「研究計画・方法」は、当事業の目的や趣旨を十分に理解し、複数の研究者・アーティスト・舞台技術者が共同して研究を行い、その結果としてどのような成果をあげようとしているのかを明確に記入してください。
4. 「研究計画」は、舞台芸術研究センターの劇場設備を利用したものとなるようにしてください。（劇場を使用しない計画は、その妥当性や必要性が認められれば審査対象となります。）
5. 「劇場実験の目的・概要」は、各項目別に現時点での希望を記入してください（図などでの説明も可能です）。
6. 予算の費目は、下記の表を参照してください。
7. 予算の積算にあたっては、共同研究の遂行に直接必要となる経費のみを計上してください。
8. 研究代表者・研究分担者は採択額の総額に対して合わせて上限20％までの企画料、研究協力者には担当業務に応じた謝礼（課税報酬料）を支払うことが可能です
9. 研究費の使途は、原則、当該年度の活動に限られます。
10. 申請内容に不備があった場合でも、そのまま審査に付します。申請書の記入にあたっては誤りのないよう十分に注意してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な会計費目 |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 大項目 | 中項目 | 具体的な支出例 |
| 物品費 | 設備備品 | 10万円以上の物品・機材等。 |
| 用品費支出 | 耐用年数が1年以上で、かつ購入単価が税込1万円以上税込10万円未満の物品。 |
| 消耗品費支出 | 文房具等の購入単価が税込1万円未満の物品。使用することで消耗する用品（購入単価が税込1万円以上の物品も含む）。 |
| 消耗品(ソフト)費支出 | 購入価格が税込10万円未満のソフトウェア等。 |
| ※以上、消耗品以外の物品は、研究年度が終了した時点で、原則、本学の所属となります。 |
| 交通費旅費 | 国内研究旅費支出 | 国内旅費、交通費、宿泊費(原則1泊1万円)。 |
| 海外研究旅費支出 | 国外旅費、交通費、宿泊費。(原則1泊1万円)。 |
| 旅費交通費支出 | 国内外の出張に支給する旅費、交通費、宿泊費、日当等。駐車料、高速代。 |
| 車両燃料費支出 | レンタカーのガソリン代 |
| 運搬費通信 | 郵便料支出 | 郵便切手、ハガキ代（日本郵便等）。 |
| 運搬料支出 | 荷物運搬に要する費用（運送業者等）。 |
| 国際郵便料支出 | 海外への郵便切手、ハガキ代。 |
| 国際運搬料支出 | 海外への荷物運搬に要する費用。 |
| 各種謝礼金 | 課税報酬料支出 | 個人へ支払う特別講師料、モデル料、講演料、原稿料、デザイン料、演奏料等、企画料（研究代表者・研究分担者が対象）。 |
| アルバイト料 | 本学に所属する学生のアルバイト料、または1日あたり9,000円未満の補助的業務費用。※1週間あたり20時間超、時給1000円以上の業務の場合は、課税報酬料支出が対象となります。 |
| その他 | 不課税報酬料支出 | 海外居住者等を対象とする、上記「教．課税報酬料支出」の該当しない報酬。 |
| 印刷製本費支出 | パンフレット、封筒、チラシ等の印刷費用。 |
| 出版物費支出 | 視聴覚資料や出版物の購入費用（DVD、献本を含む）。※物品同様、研究年度が終了した時点で、原則、本学の所属となります。 |
| 研修費支出 | 研修費用、学会参加費、美術館の入館料、公演等のチケット代。 |
| 損害保険料支出 | 火災保険料、図書・機器備品、劇場実験時の傷害保険料。 |
| その他賃借料支出 | 貸会場での備品、貸倉庫、レンタカー、レンタルビデオ、観葉植物等のレンタル料。 |

**文部科学省認定　京都芸術大学共同利用・共同研究拠点**

**舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点**

**2024年度　劇場実験型　公募研究事業　申請書**

提出日（西暦）　　　　年　　月　　日

**1、基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **研究課題名****テーマ** | **※いずれかを丸で囲んで下さい。**自由テーマ　　課題テーマ |
| **研究代表者 氏名** | フリガナ |
|  |
| **所属** | **※所属が大学・研究機関の場合は、職名等も併せて記入してください。** |
| **研究代表者****住所・連絡先** | フリガナ |
| 〒 - 　　　 |
| TEL |  | E-mail |  |

|  |
| --- |
| **研究組織*** 複数の大学・機関に所属している者で構成されていることが望ましい。
* 制作等のマネージメント担当者に◆を付けてください。
 |
| 氏名 | 所属大学・所属機関・職名等 | 専門領域・分野（学位） | 役割分担 |
| 代表者 |  |  |  | 研究統括 |
| 研究分担者 |  |  |  |  |
| 研究協力者 | ※申請段階で予定している協力者がいる場合に記載 |  |  |  |

**2、研究趣旨・目的**

研究趣旨・目的について、**枠内A4用紙1枚以内**で具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**3、研究計画・方法**

現時点での研究計画を記入してください（研究プロジェクト全体のプロセス、具体的な研究会の実施時期と内容、劇場実験の位置づけ等）。

複数年度にわたる研究活動を予定している場合は、あわせて次年度以降の概要も記してください。

|  |
| --- |
|  |

**4、2024年度の劇場実験の目的・概要**

劇場実験の目的と内容について記入してください（図解などの説明を交えることも可能です）。現時点で希望する劇場設備の使用方法、使用期間の他、施設使用に関する要望があればあわせて記入してください。

※実際の使用施設・使用期間は、当該年度の京都芸術劇場における講演・大学行事・授業等との調整が必要となるため、採択後に相談することになります。

|  |
| --- |
| １）目的２）現時点での希望施設３）現時点での希望期間（第三希望までご記入ください）1. ②　　　　　　　　　　　　　　　③

４）具体的な使用方法５）技術補助スタッフの手配に関する要望（具体的に示してください）。 |

**5、予算書**

※記入に際しては、記入要項に掲げている「主な会計費目」の表を参照してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 費　目 | 金　額（単位：千円） | 支　出　内　訳　（可能なかぎり具体的に記してください）※**上限250万円** |
| 内訳 | 物品費 |  |  |
| 旅費・交通費 |  |  |
| 通信・運搬費 |  |  |
| 謝礼金・アルバイト |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計 |  |  |

**6、研 究 業 績（研究者用）**

研究代表者及び研究分担者が最近5年間に発表した著書、論文、研究発表のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、発表年（西暦）毎に区別して、記入してください。なお、学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発表年 | 研究代表者研究分担者氏名 | 発表著書名・論文名　等※発表論文の場合、著者名、タイトル、掲載誌名、巻号、発表年月、頁数、査読の有無について記入してください。共著者が多数の場合、主な著者を数名記入するかたちでも可能。研究代表者および研究分担者には　アンダーラインを付してください。 |
| 2022以降 |  |  |
| 2021 |  |  |
| 2020 |  |  |
| 2019 |  |  |
| 2018以前 |  |  |

**7、研 究 業 績（アーティスト・舞台技術者用）**

1. 過去5年間に発表した舞台芸術作品等の詳細（参考資料については、URLを明示してください。
2. 発表論文等があれば、著者名、タイトル、掲載誌名、巻号、発表年月、頁数を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発表年 | 研究代表者研究分担者氏名 | 舞台作品の詳細、論文など |
| 2022以降 |  |  |
| 2021 |  |  |
| 2020 |  |  |
| 2019 |  |  |
| 2018以前 |  |  |

アンケート

今後の参考のために下記アンケートへの回答にご協力ください。なおこの回答は審査には一切影響しません。

**＊この公募をどこで知りましたか？**

 京都芸術劇場ホームページ

 京都芸術劇場SNS

 情報サイト（サイト名：　　　　　　　　　　　　　　　）

 Facebook

 Twitter

 Instagram

 事務局からの案内メール

 関係者・知人からの紹介

 チラシ （入手場所：　　　　　　　　　　　　　　　 ）

 その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　）